

愛知学院大学の各方針

愛知学院大学は、理念・目的を実現し、教育研究機関としての社会的責任を果たすため、各取り組みにおける基本方針を定めています。

学生支援に関する方針

愛知学院大学は、学生一人ひとりが豊かな人間性を涵養し、資質及び能力を十分に身につけることができるよう以下の支援を行う。

- ・教育理念を実現するための学修支援に注力する。（修学支援）
- ・学生が安心して就学できる環境整備を積極的に図る。（生活支援）
- ・学生・保護者の満足度の高いキャリア形成を総合的に支援する。（進路支援）

教育研究等環境の整備に関する方針

愛知学院大学は、教育研究活動の質向上と活性化を図るため、教育研究の支援体制の充実、教育研究施設・設備等の環境整備を行うとともに、学生一人ひとりがその資質を十分に発揮できるようキャンパス整備に努める。

社会連携・社会貢献に関する方針

愛知学院大学は、行政、企業、NPO等、地域社会との連携を深め、社会、産業の発展に寄与するとともに、実践的な教育研究活動を通して社会の発展に貢献する。

また、本学の有する知的・人的資源を活用した地域への学術的、文化的貢献を果たすほか、地域教育機関との連携及び学生ボランティア活動の支援を促進し、次世代の社会に貢献する人材の育成に積極的に取り組む。

求める教員像及び教員組織の編制に関する方針

愛知学院大学は、建学の精神及び教育理念を理解し、優れた教育上の能力と研究能力を備えた人材を求める。

各学部・研究科における教員組織の編制にあたっては、年齢構成・男女比率等に配慮し、それぞれの専門分野及び教育理念の実現に相応しい組織を編制する。

また、教員の採用・昇任にあたり、透明性・公平性を確保し、公正な選考・審査等を行うとともに、教員の資質向上を図るため、FD等に積極的に取り組む。

大学運営・財務に関する方針

愛知学院大学は、建学の精神及び教育理念を実現するため、職員の人材育成を促進し、組織及び業務の適切な管理運営に努めるとともに大学改革を推進する。

教育研究活動、社会貢献活動の継続的な遂行のために財政の健全化と安定した財政運営を図るとともに、外部資金の獲得及びその受け入れ体制の整備、資産の有効活用等に積極的に取り組み、効率的で持続的な大学運営に努める。

内部質保証に関する方針

愛知学院大学は、教育機関としての社会的責任を果たすため、継続的に教育改革・改善を行い、その質を向上させることを目的として、重層的かつ複数の視点からの自己点検・評価を実行する。

さらに、その成果等を積極的に学内外に情報公開し、本学の教育活動等に関する質の向上を推進する。